

業評価の結果（内容評価項目）

福祉サービス種別 救護施設
施設名 救護施設順天寮

○判断基準の「a、b、c」は、評価項目に対する到達状況を示しています。
 「a」評価・・・よりよい福祉サービスの水準・状態、質の向上を目指す際に目安とする状態
 「b」評価・・・aに至らない状況＝多くの施設・事業所の状態、aに向けた取組みの余地がある状態
 「c」評価・・・b以上の取組みとなることを期待する状態

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
A	1 支援の 基本と 権利擁 護	(1) 支援の 基本	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念にもとづく個別支援を行っている。 ■ 2 利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。 ■ 3 趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。 ■ 4 生活に関わるルール等については、利用者話し合う機会(利用者同士が話し合う機会)を設けて決定している。 □ 5 利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組をつづじて具体化されている。 ■ 6 利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。 	<p>○支援方針のはじめには“利用者の状況や希望に応じて・・・”とあり、今後の人生設計・現在の生活・施設や職員に対して・趣味や生きがいなどへの希望をアセスメントして意向を尊重して支援を行っています。経済的に可能な範囲で、趣味活動、地域の理美容院へ行く、し好品を購入するなどの支援を実施しています。</p> <p>○自治会組織（すずらん会）があり、会長・副会長・書記を中心に生活のルールや希望、行事の反省など話し合う機会があります。</p> <p>○運営方針の行動指針に“職員は、利用者の個人としての権利と尊厳を守ります”と明示し、確認をしています。また、身体拘束廃止委員会が中心となって、虐待・人権等に関して職員がセルフチェックを実施しています。</p> <p>今後、アセスメントした利用者の状況や希望等を、利用者の全体像と合わせて個別支援計画を立案し個別支援を行うことが望まれます。</p>
			② 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 7 利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。 ■ 8 利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。 	<p>○アセスメントでは、身体・健康に関する領域、日常生活に関する領域や社会生活技能の領域等において現状や希望・本人の能力と制限・環境との関係をチェックして支援の要否を判断しており、一人ひとりの自律・自立に配慮しています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
					<ul style="list-style-type: none"> ■ 9 自律・自立生活のための動機づけを行っている。 ■ 10 生活の自己管理ができるように支援している。 ■ 11 行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。 ■ 12 必要に応じて他法による福祉サービスを利用できるように支援している。 ■ 13 利用者が死亡した際の手続き等を確認し、適切に実施している。 	<p>○支援方針の考え方として、「・・・利用者の生活とうるおいと生きがいに満ちたものとするため、一人ひとりの意向を尊重した個別支援計画を策定し・・・」と述べられており、利用者と話をして日常生活支援の中で生活の自己管理等ができるように支援しています。</p> <p>○利用者が死亡した場合の手続きについては、事務処理マニュアルに明記され、適切に実施されています。さらに、利用者の自律・自立生活を支援するために、アセスメントした内容を個別支援計画に位置付け、反映させていかれることを期待します。</p>
		③ 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	b)		<ul style="list-style-type: none"> ■ 14 利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションがはかられている。 ■ 15 コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。 ■ 16 意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。 ■ 17 利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。 ■ 18 必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。 	<p>○アセスメントのコミュニケーションに関する領域において、意思表示の手段・内容他者からの意思表示の理解、情報伝達機器等について把握しており、コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な対応がなされています。</p> <p>○担当職員が主となって、意志表示が困難な利用者の希望や意思を汲み取るようにしています。</p> <p>○言語聴覚士の訪問があり指導を受けたり、必要に応じてトーキングエイドなどの機器を活用したり等意思疎通を図るように努めています。さらに、コミュニケーションに関して個別的な配慮が必要な利用者については、個別支援計画に位置付けて支援されることが望まれます。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
			④ 利用者の自己決定を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	b)	<input checked="" type="checkbox"/> 19 利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 20 利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 21 利用者の自己決定の支援を適切に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 22 相談内容について、関係職員による検討と理解・共有を行っている。 <input type="checkbox"/> 23 相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。	<p>○利用者は担当職員と個別支援計画や生活等について話す機会があり、相談しながら目標やその他生活面のことを決める機会があります。</p> <p>○話し合いや相談があった時は、適切な情報提供や説明を行い、利用者が自己決定できるように支援をしています。 ○相談内容は個別支援計画に反映している内容もありますが、さらに生活全般を見据えた内容に充実させ、利用者の合意を記載されることが望まれます。</p>
			⑤ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	b)	<input type="checkbox"/> 24 個別支援計画にもとづき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化をはかっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 25 利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 26 利用者の意向にもとづく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 27 文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 28 地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 29 個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。	<p>○日中活動として、内職作業・農作業・作品作りなど、個々に適した作業ができるようメニューの多様化に努めています。内職については、地域の多くの事業所と契約をして取り組んでいます。また、農作業は施設外に地域の方の協力を得て広い畑を借りて野菜を作り販売しています。利用者の希望に合わせて活動に参加できるように支援を行っています。</p> <p>○日課となっているラジオ体操やクラブ活動、恒例行事の納涼祭やお花見、日帰り・1泊旅行など余暇活動やレクリエーションが適切に行われています。また、地域の活動の情報提供と必要な利用者支援を行っています。さらに、個別支援計画への反映、日中活動と支援内容等の検討・見直しを図られることを期待します。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
			⑥ 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 30 利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。 ■ 31 居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。 ■ 32 利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるよう生活環境の工夫を行っている ■ 33 他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。 ■ 34 生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。 	<p>○介護事故検討委員会があり、安全面での見直しを図っています。エアコンが設置されており、より快適に生活が送れるように配慮がされています。</p> <p>○自治会のほか、毎日9時から朝礼があり、そこで利用者からの意見や希望を聞いて、可能な限り改善の工夫を行っています。必要に応じて、一時的に他の部屋を使用する体制があり対応しています。</p> <p>○和室の4人部屋など、さらに快適性と安心・安全に配慮した生活環境の充実を期待します。</p>
		(2) 権利侵害の防止等	<p>① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○利用者の尊重と権利擁護は、福祉施設・事業所の使命・役割の基本であり、虐待等の権利侵害を防止することは法令で必須とされる事項です。よって、取組の重要性に鑑み、取組が十分でない場合には、「c」評価とします。</p> </div>	c)	<ul style="list-style-type: none"> □ 35 権利侵害の防止等のために具体的な内容・事例を取り集・提示して利用者に周知している。 ■ 36 権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。 ■ 37 原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法を明確に定め、職員に徹底している。 ■ 38 所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。 ■ 39 権利侵害の防止等について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。 ■ 40 権利侵害が発生した場合に再発防止策等を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。 	<p>○人権配慮マニュアルが整備されており、”如何なる場合でも利用者の人権に配慮した利用者本位のサービスを徹底する”姿勢を示しています。人権への取り組みとして、体罰の禁止・差別の撤廃・人格の保持など具体的な6項目をあげて、利用者の権利侵害の防止等に努めています。</p> <p>○虐待防止委員会があり、3か月に1回開催しています。職員一人ひとりに日頃の自分達の行動についてセルフチェックを年2~3回実施しており、権利侵害の防止の取り組みを行っています。ヒヤリハット報告を実施して早期発見に努め、権利侵害発生時の対応マニュアルで虐待等の届け出・報告ルートが明示されています。今後、セルフチェック結果を次に活かす取り組みの充実、利用者へ権利侵害等の防止について具体的に周知されることを期待します。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
	2 生活支援	(1) 日常的な生活支援	① 利用者の障がい・疾病等の状況に応じた適切な支援を行っている。	b)	<input checked="" type="checkbox"/> 41 職員は支援に必要な専門知識の習得と支援の向上をはかっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 42 利用者の障がい等による行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。 <input type="checkbox"/> 43 利用者の不適応行動などの行動障がいに関し、個別対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 44 行動障がいなど個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等にもとづき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 45 利用者の障がい等の状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。	<p>○利用者が抱えている疾病や障がいについて学び、利用者の障がい等による行動や生活の状況などを把握して支援しています。</p> <p>○利用者間の関係調整は、必要に応じて職員が間に入る、一時的に別室に移すなどの配慮をしています。</p> <p>○利用者の行動障がいに対して個別的かつ適切な対応に努めていますが、今後、個別支援計画に位置付け、支援方法の検討・見直し等に取り組まれることを期待します。</p>
			② 利用者の心身の状況に応じた日常的な生活支援を行っている。	b)	<input checked="" type="checkbox"/> 46 利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 47 利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 48 利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。	<p>○利用者の心身の状況に応じて入浴・排泄・移動・移乗等日常的な生活支援が行われています。今後、標準的実施方法をマニュアル化し、その上で個別の支援をすることが望まれます。</p>
			③ 利用者の嗜好や心身の状況にあわせて食生活を支援している。	b)	<input checked="" type="checkbox"/> 49 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として、おいしく食べられるように工夫されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 50 食事を選択できるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 51 食事の環境と雰囲気づくりに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 52 利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。 <input type="checkbox"/> 53 誤嚥、窒息など食事中の事故発生の対応方法や衛生管理の体制を確立し、日頃から確認と徹底を行っている。	<p>○給食委員会が設置されており、栄養士を中心に給食計画を立てています。心身の状況に合わせて、一般食・特別食の刻みやミキサー食・病気に合わせた食事等を検討して提供しています。</p> <p>○嗜好調査は年2回実施しており、満足度・塩味・煮物は好きかどうかなど具体的に調査して献立にいかしています。また、5月には個別調査の聞き取りを実施しました。</p> <p>○口腔ケアについては、職員が声をかけ確認してチェックしています。</p> <p>○食事中の事故防止について対応はされていますが、さらに予防や対応方法の体制を充実させ、日頃の確認と徹底の強化が望まれます。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
		(2) 機能訓練・生活訓練	① 利用者の心身の状況に応じた生活訓練や機能訓練を行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 54 生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。 ■ 55 利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。 ■ 56 利用者の障がいの状況に応じて専門職の助言・指導のもとに機能訓練・生活訓練を行っている。 ■ 57 利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。 ■ 58 定期的にモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。 	<p>○機能回復訓練として、月曜日から土曜日の朝と昼（土曜日は朝のみ）にラジオ体操やウォーキングを実施しています。また生活訓練としては清掃や内職・農作業・クラブ活動などを通して心身の現状維持、機能退化防止に努めています。</p> <p>○法人内の理学療法士・作業療法士が月1回第2金曜日に訪問し、必要に応じて個別のリハビリ指導を行っています。さらに、個別支援計画と連動させた支援を期待します。</p>
		(3) 健康管理・医療的な支援	① 利用者の健康管理の支援と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 59 日頃から支援のさまざまな場面をつうじて、利用者の健康状態の把握に努めている。 ■ 60 医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。 ■ 61 利用者の障がい・疾病の状況にあわせた健康管理の支援や健康の維持・増進のための工夫を行っている。 ■ 62 利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。 ■ 63 利用者の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。 	<p>○健康管理については、肺がん・乳がん・成人病などの定期検査や健康診断、感染症対策の予防接種などの支援を行っています。</p> <p>○健康維持に向けた取り組みでは、毎日のラジオ体操や、ウォーキング、クラブ活動を通して支援しています。</p> <p>○一人ひとりの状況に合わせて定期的に内科や精神科への受診があり、健康面での相談や説明を受けることができます。体調変化等の場合は、医師や医療機関と連携をとって適切な対応をしています。今後、健康管理について情報整理を行い、職員研修等を充実させて、利用者の健康管理の支援を期待します。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
			② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	b)	<input type="checkbox"/> 64 医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 65 服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実にしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 66 慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 67 利用者の通院、入院などを適切に支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> 68 医師や看護師の指導・助言のもと、安全管理体制が構築されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 69 医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。	<p>○服薬の管理は服薬マニュアルに沿って誤薬・飲み忘れ等がないようにチェックを実施しており適切・確実に行っています。</p> <p>○利用者の通院や入院について、利用者が必要に応じて内科・精神科のほか、眼科・耳鼻科・歯科など受診しています。</p> <p>○医療的な支援の実施については、支援方針の健康管理に明示されていますが、さらに実施手順や個別の計画を策定されることが望まれます。</p>
	3 自立 支援	(1) 社会参加の支援	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加のための支援を行っている。	b)	<input checked="" type="checkbox"/> 70 利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 71 利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 72 利用者の希望と意向を尊重して資格取得等の学習支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 73 利用者の社会参加の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。	<p>○利用者の希望や意向を把握し、図書館や公民館等に行き、本を借りたり活動に参加したりなど、社会参加ができるように支援を行っています。外出や社会参加等の希望がない利用者に対しては、情報や機会を提供して誘うようにしています。</p> <p>○外出・外泊の取り決めがあり、その範囲内で、希望を聞いて柔軟な対応や支援を行っています。さらに、利用者の社会参加が充実されるように支援を期待します。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
		(2) 就労支援	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 74 利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。 ■ 75 利用者一人ひとりに応じた就労支援を行っている。 ■ 76 利用者の意向や障がいの状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。 ■ 77 働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。 ■ 78 仕事や支援の内容について、利用者と定期的に話し合いを行っている。 ■ 79 地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。 	<p>○就労支援として、地域の畑を借りて実施している野菜作りの農作業、地域の企業の協力で受託している内職作業等があります。内職については、工賃を支給して（時間給）利用者の励みとなっています。また、外部の会社に通っている一般就労の利用者もいます。</p> <p>○一人ひとりにあった作業を選択するために利用者の意向や希望を聞き就労アセスメントを実施しています。就労後も、定期的に利用者とは話をして支援しています。</p> <p>○一人ひとりの就労状況等について、個別支援計画に位置付け、さらに働く力や可能性を尊重した就労支援を期待します。</p>
		(3) 家族等との連携・支援	① 利用者の家族等との連携と支援を適切に行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 80 家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。 ■ 81 利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。 ■ 82 利用者の生活や支援について、家族等と交流する機会を設けている。 ■ 83 家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。 ■ 84 利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。 ■ 85 帰省（外泊等）中の利用者と家族等の支援を行っている。 ■ 86 利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。 	<p>○保護者会の組織があり、総会では役員の方針や年間行事計画等が話されています。利用者・福祉事務所・保護者・職員の四者懇談もあり、利用者の生活や支援について交流する機会があります。また、納涼祭や文化祭等行事への参加も呼びかけています。</p> <p>○家族との外出や外泊については、担当職員と相談の上、希望に沿うように支援しています。また、四者懇談の日程は3日間設定し、家族等が出席しやすいように配慮を行っています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着 眼 点	コメント
		(4) 地域生活への移行と地域生活の支援	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 87 利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供している。 ■ 88 利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。 ■ 89 地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。 ■ 90 地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。 ■ 91 地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。 	<p>○65歳以上の利用者が半数を超えており、70代・80代を中心に20年以上在籍している利用者も多くいますが、希望を聞いて地域生活への移行ができるように支援を行っています。</p> <p>○地域へ移行するにあたっては、自立生活の体験を通して日常生活や社会生活に必要なことを経験し、自分の生活能力を知って必要なことを学ぶ機会をもうけています。</p> <p>○居宅生活訓練事業を導入しており、アパートを借入、居宅生活に近い環境で訓練を行い、地域生活に移行できるように支援しています。</p> <p>○関係機関と連携し、通所・訪問支援も行っており、日中施設に通って内職をしている利用者もいます。</p>
	4 地域の生活困窮者支援	(1) 地域の生活困窮者等の支援	① 地域の生活困窮者等を支援するための取組や事業を行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 92 地域の生活問題や生活困窮者等について、職員の学習や協議する機会を設けている。 ■ 93 地域の生活困窮者等の支援について、地域の関係機関や他の福祉施設・事業所と情報交換している。 ■ 94 生活困窮者等の支援における救護施設の専門性や支援ノウハウを関係機関等と共有している。 ■ 95 地域の生活困窮者等を支援するための事業・活動を実施している。 ■ 96 地域の生活困窮者等の支援ネットワークの構築や事業・活動に参画・協力している。 	<p>○社会貢献事業として、認定就労訓練事業や就労準備支援事業に取り組んでいます。近辺の生活就労支援センター「まいさぼ」と連携しています。さらに、職員の学習を進め、地域の生活困窮者等の支援を行うことを期待します。</p>